

## 南島原市財政健全化計画の見直しについて

平成19年11月27日  
南島原市行政改革推進本部

## 1. 見直し案の概要

18年度策定の財政健全化計画を18年度決算ベースで見直し（計画期間は同一）  
**集中改革プランの期間内である22年度までに収支均衡させる（県の財務診断）**  
市長給与を20年度から10%カット  
副市長及び教育長給与を20年度から5%、24年度から10%カット  
管理職手当を20年度から10%カット  
交付税減による収支悪化の改善対策として、職員給与を24年度から10%カット

2. 計画期間 平成19年度～28年度（10年間） 変更なし

## 3. 歳入のポイント

地方税： H18決算及びH19決算見込みを基礎に、税源移譲等を考慮し算出  
地方交付税： 普通交付税 H19決定額を基礎に H20 1.4%、H21 1.5%、  
H22 から 1.5%、国調翌年度（H23、H28） 3.5%  
特別交付税 H20までは格差是正措置加算、H21から普通交付税の6/94  
国県支出金： H23から普通建設事業に占める補助事業の割合を+10%  
地方債： 毎年度の借入総額を20億円内に抑制（臨財債除く）

## 4. 歳出のポイント

人件費： 市長給与H20からH19の10%、副市長及び教育長給与H20からH19の5%、H24からH19の10%、  
管理職手当H20以降10%、一般職給与H24から10%  
物件費： H20からH27まで2%、H28～据え置き（集中改革プラン加味）  
補助費等： 一組負担金H19決算見込みで固定、  
その他H20から1%（集中改革プラン加味）  
公債費： 計画的な繰上償還の実施及び市債発行額の抑制  
繰出金： H19からH21まで簡易水道繰上償還7.8億円、  
簡易水道及び下水道繰出金H23から10%削減  
投資的経費： H23からH27まで35億円に増額（補助事業に重点化）  
H28から30億円に減額（合併特例債の制度終了）

行革実施

南島原市 財政健全化計画〔平成19年度～平成28年度〕

(単位:億円、%)

区 分	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	
歳入	1 地方税	34	34	36	37	35	35	36	34	34	34	33	33
	2 地方交付税	118	132	126	127	125	123	120	120	118	116	113	108
	3 国・県支出金	40	38	49	41	41	39	44	42	42	42	42	38
	4 地方債	26	24	30	25	25	24	27	26	26	26	25	22
	5 その他	40	42	27	21	21	21	21	21	21	21	21	21
歳入合計(A)	259	270	268	251	247	243	247	243	241	239	234	223	

歳出	1 人件費	60	53	56	54	52	51	50	45	46	43	42	41
	2 物件費	33	27	28	27	26	26	25	25	24	24	23	23
	3 扶助費	27	36	40	39	39	38	38	38	38	38	37	37
	4 補助費等	25	21	22	22	21	21	21	21	21	21	21	21
	5 公債費	46	56	50	56	56	44	44	45	44	43	40	38
	6 繰出金	33	27	35	30	29	28	27	29	28	28	28	28
	7 投資的経費	55	26	43	32	30	30	35	35	35	35	35	30
	8 その他	3	18	4	4	4	5	7	6	6	8	7	4
歳出合計(B)	283	265	277	264	258	243	247	243	241	239	234	223	

収支差引(A)-(B)	24	6	9	13	11	0	0	0	0	0	0	0
基金繰入	38	0	9	13	11	0	0	0	0	0	0	0

財政指標	基金残高	49	67	62	53	47	52	58	64	70	77	84	88
	基金残高(合併振興基金除く)	49	63	54	41	31	32	34	36	38	41	44	48
	地方債残高	387	361	346	320	294	280	267	252	239	226	216	203
	経常収支比率	100.1	92.0	93.8	92.7	92.6	91.0	91.6	90.9	90.7	89.9	89.9	91.0
	実質公債費比率	13.1	14.0	14.2	14.1	14.1	13.4	12.3	11.3	10.6	10.0	9.1	8.4

行革未実施

南島原市 財政収支見通し〔平成19年度～平成28年度〕

(単位:億円、%)

区 分	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	
歳入	1 地方税	34	33	36	36	34	35	35	33	34	34	32	32
	2 地方交付税	118	131	128	126	125	125	119	119	119	119	119	107
	3 国・県支出金	40	48	46	44	40	39	39	39	39	39	39	39
	4 地方債	26	30	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33
	5 その他	40	40	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21
歳入合計(A)	259	281	264	260	253	253	247	246	246	246	245	234	

歳出	1 人件費	60	57	56	54	52	52	51	50	49	47	45	44
	2 物件費	33	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32
	3 扶助費	27	38	38	39	39	39	40	40	40	40	41	41
	4 補助費等	25	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22
	5 公債費	46	56	47	49	50	50	51	52	52	50	48	48
	6 繰出金	33	29	29	29	30	30	30	31	31	31	31	32
	7 投資的経費	55	39	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35
	8 その他	3	8	5	4	4	4	4	4	4	4	4	0
歳出合計(B)	283	281	264	264	264	264	265	265	265	262	259	255	

収支差引(A)-(B)	24	0	0	4	10	12	17	20	19	16	15	21
基金繰入	38	0	0	4	10	12	17	20	19	16	15	21

財政指標	基金残高	49	57	62	62	55	48	34	19	4	8	19	40
	地方債残高	387	367	360	351	341	330	318	305	292	280	271	261
	経常収支比率	100.1	93.7	95.1	95.4	96.3	95.9	99.0	100.0	99.1	97.0	95.7	101.8
	実質公債費比率	13.1	14.3	15.0	15.3	15.7	16.4	17.1	18.1	18.7	18.6	17.6	16.9